

十勝管内における地域材の利用促進に向けた取組について

十勝総合振興局森林室普及課 中辻 仁志

取組の背景・目的

- 十勝管内のカラマツ人工林8齢級以上が7割以上で利用期へ
- 管内のカラマツ製材生産量
151,000m³、うち130,000 m³が道外へ、管内での消費量は小

■産官学が連携し、
地域材利用を促進

取組の内容と成果

カラマツ材の地場消費の拡大を図るため、関係者や消費者に対する「地材地消」の意識定着、住宅部材・農業施設への多目的利用促進の取組を行うことにより、カラマツ材の優位性を推進。

◎地材地消の推進に向けた取組

行政関係機関

【森林室・林務課・建設指導課・環境生活課・市町村】

カラマツを住宅へ利用！

- 「地域材を活用したとかち型エコ住宅」普及促進事業(平成23年～平成24年)
 - 「とかち良質木造住宅ブランド化」事業(平成25年～平成26年)
- ※十勝総合振興局独自施策



エコ住宅セミナー

・普及指導活動の重点課題【森林室・林務課・市町村】

- 「木造公共施設」見学会の開催
開催日 平成25年8月27日 開催場所: 浦幌町
参加者 行政関係者、農林業関係者等 15名
- 「地材地消バスツアー」の開催
開催日 平成25年11月6日 開催場所: 池田町、帯広市
参加者 一般消費者、林業関係者、行政関係者等 42名
- 「地材地消」推進パネル展の開催
開催日 平成26年3月7日、8日 開催場所: 帯広市
参加者 一般消費者等 30名



地材地消バスツアー



木造公共施設見学会



地材地消パネル展

川上から川下間の課題や改善点の情報共有

- とちの木で家をつくる会
林業関係者(川上)
- 製材工場(川中)
- 工務店・設計事務所(川下)

- 十勝2×4協会
製材工場(川中)
- 工務店・設計事務所(川下)



優良カラマツ林視察



エコ住宅調査

連携・情報共有(産官学連携)

情報の共有

- 【指導林家・林業関係者】
無節材等の優良林分に関する情報
- 【製材業者】
カラマツ製材に関する情報
- 【工務店・設計事務所】
カラマツ材の利用に関する課題等の情報

試験研究成果や建設データを産・官へ提供

試験研究機関

- 研究成果等の共有
【林産試験場】
新たなカラマツ建築材の情報
- 【北方建築総合研究所】
北方型住宅(とかち型エコ住宅)に関する情報



エコ住宅取組報告



新乾燥技術の情報提供

成果

一般消費者(エンドユーザー)・工務店の意識向上による地域材の利用促進

十勝管内の波及効果



H25年築(本別町) 材(30cm角大黒柱)



新乾燥技術(コアドライ)を用いたカラマツ住宅の建築(建築主: 地材地消バスツアー参加者)

今後の展開

- 課題
- 木材の安定的な供給体制の整備
- 農業施設等へのカラマツ材利用の低迷
- 地域材利用のPR不足

展開

- 地域関係者との情報共有・連携強化
- 農業関係者等を対象としたカラマツ材推進のためのセミナー及び木造施設見学会の実施
- 更なる地材地消のPR